

◆経済政策および財政について  
①国の27兆円の経済対策と生活支援定額給付金等への評価は。②来年度の予算編成は財政規律を確保し効率的効果的に進めるべき。所見を。

◆区内業者優先の入れについて  
不況の中である。他区の先進事例もあり柔軟な対応を。

◆区長 優先発注基準の見直しなど有効な方策を実施する。

◆使用料の見直しについて  
①区民館、地区区民館地域集会所の使用料を統一化する基準は。②駐車場料金は長時間の場合は上限を定める仕組みを導入すべき。また、荷物の搬入時は軽減すべき。

◆介護保険の充実について  
①介護保険料の上昇分を基金の活用で。②第4段階の減額と激変緩和措置を。③第6段階の細分化を。④介護職員への健康保持の助成を。体系的な研修を。⑤特養の増設を次期計画に盛り込むべき。

◆環境政策について  
①今年度内に方向性を見出したい。②誘致する場合、一定の補助は必要。③備えるべき必要な機能である。④優先して検討すべき地域。

◆環境政策について  
①今後の環境政策は。②地球温暖化対策地域推進計画の取り組みと周知は。③太陽

◆環境政策について  
①今後の環境政策は。②地球温暖化対策地域推進計画の取り組みと周知は。③太陽

### 大規模小売店等の地球温暖化対策を！

練馬区議会自由民主党 村上悦栄

◆健康福祉 次世代育成支援行動計画の後期計画の中で検討。

◆地球温暖化対策について  
①都は大規模事業所千三百か所にCO2削減を義務づけたが、区内の中規模事業所への対応は。②大規模小売店の地球温暖化対策は環境問題を中心とした大型店の扱いを議論すべき。更に、「ワーク

◆健康福祉 次世代育成支援行動計画の後期計画の中で検討。

◆地球温暖化対策について  
①都は大規模事業所千三百か所にCO2削減を義務づけたが、区内の中規模事業所への対応は。②大規模小売店の地球温暖化対策は環境問題を中心とした大型店の扱いを議論すべき。更に、「ワーク

◆健康福祉 次世代育成支援行動計画の後期計画の中で検討。

◆地球温暖化対策について  
①都は大規模事業所千三百か所にCO2削減を義務づけたが、区内の中規模事業所への対応は。②大規模小売店の地球温暖化対策は環境問題を中心とした大型店の扱いを議論すべき。更に、「ワーク

◆健康福祉 次世代育成支援行動計画の後期計画の中で検討。

◆地球温暖化対策について  
①都は大規模事業所千三百か所にCO2削減を義務づけたが、区内の中規模事業所への対応は。②大規模小売店の地球温暖化対策は環境問題を中心とした大型店の扱いを議論すべき。更に、「ワーク

◆整備計画の内容や現在の進捗状況と見直しは。②沿道まちづくりは、地域特性を踏まえたさまざまな手法があるが、区の見直しは。③都市整備 ④環境施設整備を整備。来年度、工事着手の見込み。工事期間は5年程度。⑤実施中の基礎調査を踏まえ、地域と調和したまちづくりを地域住民と協働で推進する。

◆小中学校の校務等のITによるシステム化について  
教育委員会と学校との情報化と校務システムの構築を。課題の解決を図り、更なるシステム化を研究する。

◆区長の基本姿勢について  
練馬区基本構想審議会の中間のまとめでは、みどり30基本方針は30年後、都市交通マスタープランは20年後を目標年次としている。10年後を目標年次とする新基本構想との時間差の整合性を示せ。

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

## 区政を問う

一般質問(要旨)

◆区長の基本姿勢について  
練馬区基本構想審議会の中間のまとめでは、みどり30基本方針は30年後、都市交通マスタープランは20年後を目標年次としている。10年後を目標年次とする新基本構想との時間差の整合性を示せ。

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆区長の基本姿勢について  
練馬区基本構想審議会の中間のまとめでは、みどり30基本方針は30年後、都市交通マスタープランは20年後を目標年次としている。10年後を目標年次とする新基本構想との時間差の整合性を示せ。

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

◆まちづくり分野の課題は長期的展望が必要。昨今の社会経済情勢の変動は著しく、長期的に見通すのが困難。基本構想は実効性あるものとして、10年後を目標年次とした。今後、整合を図り検討する。

◆安全・安心の施策について  
①区長の就任以来5年が

### 医療充実へ、病床増、医師不足解消に全力を

民主党練馬クラブ 野沢彰

◆区長は安全・安心のまちづくりを目指しているが、道路率は23区中、下位。都道や区道の整備を推進すべき。

◆乱開発の結果残った狭い道路の解消を急げ。③緑被率30%達成のため、農地保全政策をリンクさせるべき。

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請

◆区道整備に取り組み、都道の早期完成を要請



※セルフネグレクト…生きる意欲をなくし、食事や片づけ、掃除、入浴などの自分の世話をしなくなる事。

子育て支援について

①第3子の保育料無料化。②大規模マンション新設時等には子育て支援施設の設置を。③保育園分園や総合子育て支援施設の設置を。

高齢者虐待防止について

①地域包括支援センター本所直営の維持と、中学校区1か所の設置を。②主任ケアマネージャーの確保は。③運営時間を拡大し、相談支援を。

読書の推進について

①図書教諭の全校配置を。②影響は区内経済にも現れ、区民税の減収も避けられない。

緊急経済対策について

①基金で区民守る経済対策の補正組め。②生保世帯に暖房費補助を。③いきいき健康券を拡充せよ。④福祉施設へ補助充実を。

企業について

①9月補正の万全な執行に取り組む。②独自支援は考えていない。③検討中。④適切に補てん。⑤引き続き研究。⑥国の保証外も対象。限度額も他区より高額。⑦検討。

氷川台駅に待望のエレベーター実現へ！

練馬区議会公明党 光永 勉

の期待等をテーマに実施。先行事例を参考に検討する。④学校のアレルギー対策。①ガイドラインの周知と研修を。②学校生活管理指導表に実効性を。③アトピー性皮膚炎の子ども用温水シャワーの設置を。④エビペン使用強化と禁止地区の指定を。③新たな練馬区環境美化条例の

環境清掃

①可能性等を研究。③国の動向を注視。入れ歯の回収を。所見は。②環境美化について。①ごみ屋敷への対策の強化を。②路上喫煙禁止の啓発の児童生徒の把握と実効性を。③新たな練馬区環境美化条例の

住環境美化について

①ごみ屋敷への対策の強化を。②路上喫煙禁止の啓発の児童生徒の把握と実効性を。③新たな練馬区環境美化条例の

調査に取組み適切に支援

①調査に取組み適切に支援。②調査に取組み適切に支援。③調査に取組み適切に支援。④調査に取組み適切に支援。⑤調査に取組み適切に支援。⑥調査に取組み適切に支援。⑦調査に取組み適切に支援。⑧調査に取組み適切に支援。⑨調査に取組み適切に支援。⑩調査に取組み適切に支援。

環境まち

①相談窓口の設置等を検討する。②他区の効果等を踏まえ慎重に検討。③現行条例の見直しの中で検討。

まちづくりについて

①氷川台地域のまちづくり計画の策定を。②氷川台駅にエレベーターを。③補助172号線の事業着手を。④練馬駅北口地域をノーマライゼーション社会のモデル地域に。

道路整備を契機にまちづくりを推進

①道路整備を契機にまちづくりを推進。②22年までに設置できる見込み。③都に強く要請。④多様な人々が利用しやすいまちづくりを推進。

障害者自立支援法について

①人材確保・育成支援を国、都に求め、区も独自策を。②負担軽減の継続と拡充を。③応益負担廃止を国に求めよ。

練馬の日本軍事演習について

①火器等使う演習なら中止求めるのか。②米軍と自衛隊が区に来た理由は。③朝霞基地の米軍利用状況の調査を。

区職員の病気休暇・休職制度について

①民間企業や国家公務員と比較し、過剰に優遇されている。民間の常識や納税者の感覚に照らし早急に是正すべき。②まず、病気休暇は180日間から90日間に、病気休職は3年から1年に短縮してはいかがか。③奈良市で当制度を悪用した事件が発生した。当区もかかるべき対策を。

行政の安定的な運営を確保する制度。給与支給期間は、見直す準備を進めている。②来年度から国家公務員に準じるよう条例改正等を準備

①行政の安定的な運営を確保する制度。給与支給期間は、見直す準備を進めている。②来年度から国家公務員に準じるよう条例改正等を準備

現在現在の制度は十分機能を発揮していると認識

①健康推進協議会で協議。②立入検査や、通報により発見した場合、危害除去や営業停止などの措置を実施。

資源回収事業について

①回収場所が遠い現状への所見は。②練馬に循環型社会システム実現へ対応は。③環境まち。①回収場所の整備を進める。②情報提供を強化し資源化品目の拡大を検討。

歩行喫煙対策について

禁止が必要。所見は。①環境まち。禁止の方向で検討する把握が不十分な場合等によりと考える。②連携を一層強化し取り組む。

赤ちゃんから高齢者までやさしいまちづくり

①推進にあたっての課題は。②残る密集住宅地への取り組みについて区長の決意を。③区長。①事業対象地区外とさ

歩行喫煙対策について

禁止が必要。所見は。①環境まち。禁止の方向で検討する把握が不十分な場合等によりと考える。②連携を一層強化し取り組む。

環境まち

①地域の現状に関する把握が不十分な場合等によりと考える。②連携を一層強化し取り組む。

バス事業環境は厳しいが、国庫補助金を活用した環八路線運行等について見解は。

①調査・設計を進めており、来年度から工事に着手。②区民防災組織を中心

調査・設計を進めており、来年度から工事に着手

①調査・設計を進めており、来年度から工事に着手。②区民防災組織を中心

公務員のあらゆる特権を直ちに是正せよ！

①監査委員の選任方法は、議会の選挙により選出する方が適当との意見があるが、馬区食品安全委員会を創設し、見解を伺う。②区職員OBを

民主党練馬クラブ 藤井 ともり

①健康推進協議会で協議。②立入検査や、通報により発見した場合、危害除去や営業停止などの措置を実施。

健康

①健康推進協議会で協議。②立入検査や、通報により発見した場合、危害除去や営業停止などの措置を実施。

街路灯について

①南田中公園に南田中図書館への出入口の設置を。②みどりの少ない地域に積極的に公園の新設、整備を。

環境まち

①利用しやすいよう整備。②全力で取り組む。

生活保護費の不正受給防止

①税務課と連携した課税調査の強化を。②医療扶助費をチェックするため、診療報酬請求書の点検・検証を。

国語教育について

①平成23年度より小学校において外国語活動が必修化されるが、いかに問題点を考察しているか。②世田谷区の「美しい日本語特区」に学び、当区の国語教育を再構築すべき。見解を伺う。

技能習得のみを目標とした指導にならないよう

①技能習得のみを目標とした指導にならないよう。②学習の基本となる国語力を身に付けさせ、すべての教科等で言語活動の充実を図る。

照度アップ事業とともに、省エネ器具への取り換えを

①都と区の調整が不十分な事例がある原因について見解は。②河川改修や公園造成等の基盤整備にも都との連携や調整が必要。所見を伺う。

災害対策について

①高所カメラ設置や地域防災無線のデジタル化等、防災センターの設備充実を。②災害時要援護者支援のため、地域の助け合いのネットワーク構築を。③避難拠点に自家発電用の照明の設置を。





◆産科・周産期医療について  
 ①都と国の責任で産科と医師の確保、周産期医療体制の改善整備を。②練馬の小児救急を担う都立清瀬病院の統合の撤回を求めよ。③区内8か所しかない産科を増やし、医療連携を進め、安心して子どもを産み育てられる環境を。

◆健康  
 ①区長会で緊急要望を行った。必要に応じ今後も要望する。②高度医療の提供に集約化はやむを得ない。③連携を推進し充実に努める。

◆高齢者施策について  
 ①後期高齢者医療制度の廃止を求めよ。②特養は2千400名の待機。施設の増設と実態調査を。③区立特養民営化は凍結し、区民の意見を聴け。

◆健康福祉  
 ①国の動きを注視。②都独自の補助制度の充実に要望。③凍結は考えていない。

◆特定健診について  
 ①過去10年間の財源別収入の推移は。②広告主へ費用対効果の情報提示を。③職員に対し広告収入の目標明示を。④今後の広告収入のあり方は。⑤手続や媒体選択の簡略化のため、窓口となる庁内担当の設置や掲載希望企業の登録化を。⑥広告主とのリスク配分は。⑦職員の提案制度の成果と今後の取り組みは。

◆広告等の収入について  
 ①過去10年間の財源別収入の推移は。②広告主へ費用対効果の情報提示を。③職員に対し広告収入の目標明示を。④今後の広告収入のあり方は。⑤手続や媒体選択の簡略化のため、窓口となる庁内担当の設置や掲載希望企業の登録化を。⑥広告主とのリスク配分は。⑦職員の提案制度の成果と今後の取り組みは。

◆健診を見直し、受診期間の公平を図れ。②追加項目継続と眼科検診を。③30代健診は健診場所増など改善を。

◆改善を検討中。②継続実施予定。眼科検診は課題あり。③利便性等から検討中。

◆保育園について  
 ①企業立認可・認証保育所の実態調査を。②光が丘第八保育園の保育「改善」策の情報公開を。③委託計画中止を。④待機児解消と保育室など保育事業者の運営支援を。

◆児童青少年  
 ①都と連携し確認・指導を行っている。②事業者から報告を受け確認。充

◆教育にかかわる問題について  
 ①学校選択制は中止せよ。②区独自で少人数学級実施を。③住民の声を聴き、光が丘の学校統廃合は撤回を。④夏休

◆グーグルストリートビュー(インターネット上の町並み写真の無料提供)による区民の人権侵害や犯罪悪用等への、防犯・監視を。②高齢者等へ削除方法等の周知を。③学校裏サイトへの書き込み

## 母子の命まもるため 産科・小児救急を増やせ

日本共産党練馬区議員 米沢 ちひろ

◆職員の不適切な行為に、区全体で徹底した綱紀粛正を。再発防止を徹底する。処分は改めて適切に対処。

◆子育て支援とIT活用による子どもの安全・安心について  
 ①子育て支援の取り組みを。②ITを活用した安全・安心システムを全小学生に

◆環境まち  
 ①新分別等で排出量は減少。目標は達成可能。②事業者支援に取り組み。③放置自転車対策等について

◆区内の推移は。②光が丘駅周辺の放置状況は。都道や駅前ロータリーを活用した自転車駐車場の設置を。③土日の撤去には事前周知の徹底を。また、撤去場所の拡大を。④氷川台駅のエレベーター設置の進捗状況は。

◆環境まち  
 ①減少している。②1千400台が放置。その大部分がふれあいの径。恒久的な駐輪場整備を検討。③周知に努めた。対象駅を拡大する。④来年度の着手を目指し協議。

◆国家公務員宿舎廃止について  
 ①田柄第二合同宿舎の廃止検討の進捗状況は。②積極的に跡地の取得を。

◆区政の内部告発条例急げ  
 区政発展に告発が必要だ。内容を検討中。近く示す。

◆情報漏れ不正入札の疑惑続出  
 入札予定価格未発表でも落札率約100%の案件が続出。情報漏れか。期日に完成不可な案件あり、不正が明白だ。業界同一派のみの入札禁止を。②委託事業は再検討が必要

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

## 若者の健康を守り、将来負担を減らそう！

民主党練馬クラブ 倉田 れいか

◆若者の健康管理について  
 ①近年若者に増加している結核の予防策の周知を。②他区で実施済みの20歳代等若

◆若者の健康管理について  
 ①近年若者に増加している結核の予防策の周知を。②他区で実施済みの20歳代等若

◆若者の健康管理について  
 ①近年若者に増加している結核の予防策の周知を。②他区で実施済みの20歳代等若

◆職員の不適切な行為に、区全体で徹底した綱紀粛正を。再発防止を徹底する。処分は改めて適切に対処。

◆子育て支援とIT活用による子どもの安全・安心について  
 ①子育て支援の取り組みを。②ITを活用した安全・安心システムを全小学生に

◆環境まち  
 ①新分別等で排出量は減少。目標は達成可能。②事業者支援に取り組み。③放置自転車対策等について

◆区内の推移は。②光が丘駅周辺の放置状況は。都道や駅前ロータリーを活用した自転車駐車場の設置を。③土日の撤去には事前周知の徹底を。また、撤去場所の拡大を。④氷川台駅のエレベーター設置の進捗状況は。

◆環境まち  
 ①減少している。②1千400台が放置。その大部分がふれあいの径。恒久的な駐輪場整備を検討。③周知に努めた。対象駅を拡大する。④来年度の着手を目指し協議。

◆国家公務員宿舎廃止について  
 ①田柄第二合同宿舎の廃止検討の進捗状況は。②積極的に跡地の取得を。

◆区政の内部告発条例急げ  
 区政発展に告発が必要だ。内容を検討中。近く示す。

◆情報漏れ不正入札の疑惑続出  
 入札予定価格未発表でも落札率約100%の案件が続出。情報漏れか。期日に完成不可な案件あり、不正が明白だ。業界同一派のみの入札禁止を。②委託事業は再検討が必要

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

# 区政を問う

一般質問(要旨)

◆区政最悪・職員にモラルなし  
 公園緑地課職員が20名送検された。この刑事事件の責任はどこにあるのか。区長は行政の長としての様に反省、区民へ謝罪するのか。区民が納得できる処分が必要だ。

◆温暖化等の環境問題について  
 ①路面の舗装による人工化と、温暖化の因果関係は。②遮熱性舗装による練馬駅前

◆環境まち  
 ①新分別等で排出量は減少。目標は達成可能。②事業者支援に取り組み。③放置自転車対策等について

◆区内の推移は。②光が丘駅周辺の放置状況は。都道や駅前ロータリーを活用した自転車駐車場の設置を。③土日の撤去には事前周知の徹底を。また、撤去場所の拡大を。④氷川台駅のエレベーター設置の進捗状況は。

◆環境まち  
 ①減少している。②1千400台が放置。その大部分がふれあいの径。恒久的な駐輪場整備を検討。③周知に努めた。対象駅を拡大する。④来年度の着手を目指し協議。

◆国家公務員宿舎廃止について  
 ①田柄第二合同宿舎の廃止検討の進捗状況は。②積極的に跡地の取得を。

## いきいき練馬の実現へ！

練馬区議会自由民主党 上野 ひろみ

◆資源循環型社会の推進を  
 ①ごみ減量の取り組み状況と成果は。目標達成は可能か。②(仮称)練馬清掃リサイクルヤード用地で民間事業者の育成を。③リサイクルヤードの整備において、廃食用油の精製機械設置や蛍光管の資源回収の事業化を。また、施設は周辺住民と環境に配慮を。

◆環境まち  
 ①新分別等で排出量は減少。目標は達成可能。②事業者支援に取り組み。③放置自転車対策等について

◆区内の推移は。②光が丘駅周辺の放置状況は。都道や駅前ロータリーを活用した自転車駐車場の設置を。③土日の撤去には事前周知の徹底を。また、撤去場所の拡大を。④氷川台駅のエレベーター設置の進捗状況は。

◆環境まち  
 ①減少している。②1千400台が放置。その大部分がふれあいの径。恒久的な駐輪場整備を検討。③周知に努めた。対象駅を拡大する。④来年度の着手を目指し協議。

◆国家公務員宿舎廃止について  
 ①田柄第二合同宿舎の廃止検討の進捗状況は。②積極的に跡地の取得を。

◆区政の内部告発条例急げ  
 区政発展に告発が必要だ。内容を検討中。近く示す。

◆情報漏れ不正入札の疑惑続出  
 入札予定価格未発表でも落札率約100%の案件が続出。情報漏れか。期日に完成不可な案件あり、不正が明白だ。業界同一派のみの入札禁止を。②委託事業は再検討が必要

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

## 落札率100%疑惑 課長ら賭博20名送検

オンブズマン練馬 土屋 としひろ

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

◆救急専門病院を練馬駅北口に  
 現在、区民が医療に最も危険を感じているのは救急医

平成20年第四回定例会の一般質問は、11月27日・28日・12月1日の3日間、12名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、区議会ホームページでは録画映像もご覧いただけます。